

気象変動に負けないコシヒカリを作ろう!! ～「R6 JAなのはな米品質向上運動」実施中～

- 水稻の生育は、田植え以降、遅れは見られたものの、6月上中旬の好天により、平年より2日程度の遅れまで回復しています。
- ほ場の生育状況を確認し、**水管理を中心に適切な栽培管理を行いましょう。**

コシヒカリの生育状況

草丈：平年よりやや短め、茎数・葉色：平年並み、
葉齢：平年より2日程度遅れている

中干しは田面に小さな亀裂が入る程度を目安に実施！



【コシヒカリの生育調査結果】

なのはな農協管内生育基礎ほ（8カ所）

6月17日調査

	田植日	草丈	株当り茎数	m ² 当り茎数	葉齢	葉色
R6平均	5月12日	38.7cm	24.1本	437本	9.0	4.2
平年	5月11日	40.8cm	23.9本	453本	9.4	4.3

※平年 平成26～令和5年の平均値

1. 中干し後の水管理

- ・中干し後は「**間断かん水**」を行い、土中のうわ根をしっかりと伸ばすとともに、幼穂形成期頃までに足跡の深さが3cm沈む程度のかたさに仕上げましょう。
- ・葉色の急激な低下を防ぐため、中干し後の間断かん水は乾かしすぎないように注意しましょう。
- ・ただし、生育量が多い場合は、過剰籾数や倒伏を防ぐため、強めに田干し（落水期間を長く）しましょう。

2. てんたかくの穂肥施用（分施肥系の場合）

てんたかくの生育は、ほ場により差はありますが概ね平年並みです。
穂肥は幼穂長や葉色を必ず確認して、遅れずに施用しましょう。

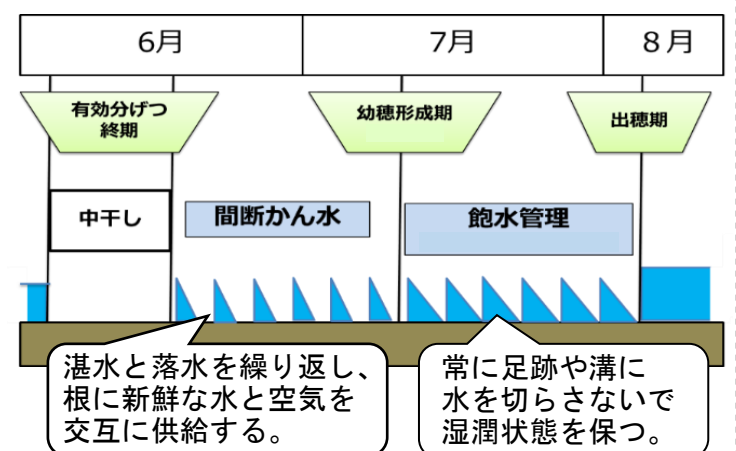
○穂肥の施用時期及び施用量の目安（5月連休植の場合）

穂肥	施用時期	肥料名	10a 当り施用量
1回目	6/25～28 (幼穂長1～2mmの時期)	追肥3号	10kg
2回目	1回目の10日後		12～13kg

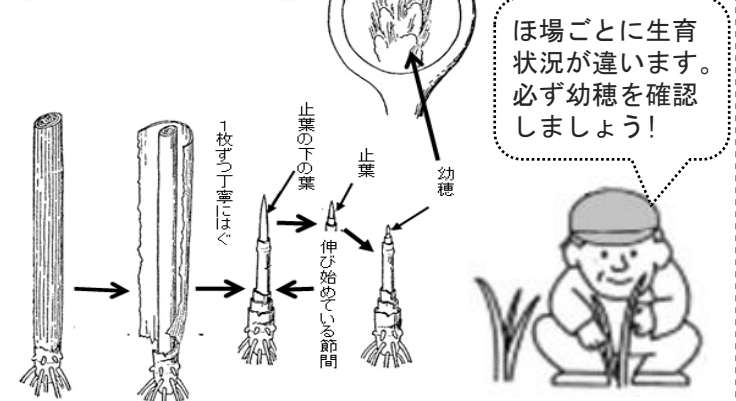
※ 不明な場合は、営農指導員や普及指導員にご相談ください。

◎基肥一発肥料を使用したほ場では、追加穂肥は原則不要です（過剰な追加穂肥は稈長が伸長し、倒伏を助長します）。

【水管理のイメージ（コシヒカリ）】



【幼穂の確認方法】



3. 草刈りの徹底

- ・畦畔等のイネ科雑草の穂は、斑点米カメムシ類の好適なエサとなります。穂が出ないように草刈りを徹底し、地域全体でカメムシ類の発生源を少なくしましょう。
- ・水田内のノビエやホタルイは、アカスジカスミカメの産卵場所となります。水田内に雑草が繁茂しないよう除草に努めましょう。
- ・麦あとほ場では積極的に大豆、園芸作物、緑肥等を栽培し、雑草が繁茂しないよう管理しましょう。また、麦あとに作物を作付けしないほ場では、早めに草刈りや耕起を行いましょう。



水田畦畔等の草刈運動実施期間：6月28日～7月7日
＜一斉草刈日：6月29日(土)～30日(日)＞

＜草刈時の注意点＞

- ★作業前に草刈機の点検をしましょう。
- ★草刈機によるケガに十分注意し、草刈中、近くを人や車が通過する場合があるので、小石等が飛散しないよう注意しましょう。
- ★刈った草を用排水路に流したり、燃やしたりしないでください。
- ★草刈りで道路を汚したら、すみやかに片付けましょう。

＜主な斑点米カメムシ類＞



農作業の際は、こまめな水分・塩分補給や適切な休憩など、熱中症対策を徹底しましょう！